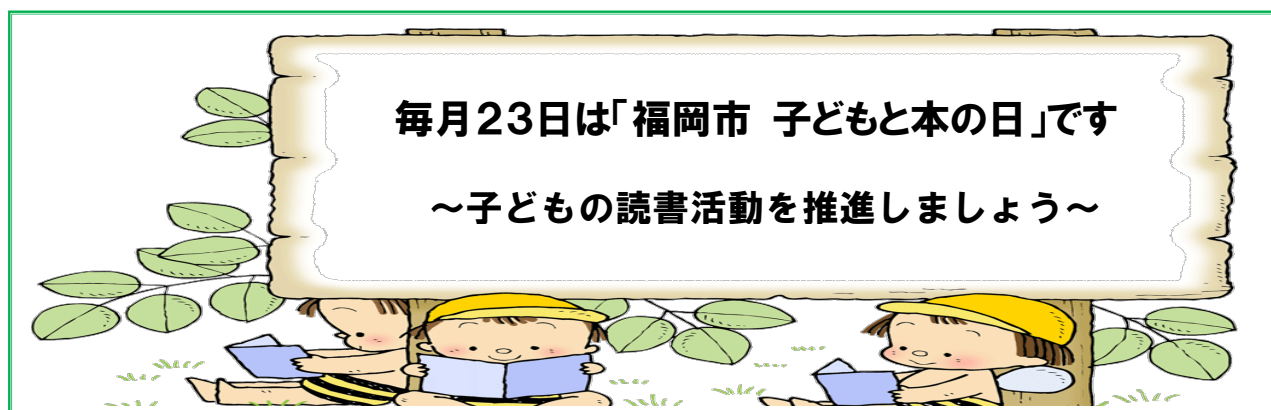




小学生子ども読書リーダー養成講座

現在、福岡市教育委員会では、福岡市子ども読書活動推進計画（第4次）に基づいて、子どもの読書活動推進に取り組んでいます。そして、その取り組みの1つとして、学校での「子ども読書リーダーの育成」に取り組んでいるところです。

子ども読書リーダーとは・・・

「読書活動推進の意義や方法（読み聞かせ、ポップ作り）を学び、学んだことを使って、自発的に、本や読書、図書館の良さを伝えることができる子ども」のことです。

そのような中、福岡市総合図書館にある学校図書館支援センターでは、動画資料「小学校読書リーダー養成講座」を作成し、小学校での講座開催のサポートを行っています。昨年度は、司書教諭や学校司書の皆様のご指導のもと、この動画資料を使い634人の子ども達が、子ども読書リーダーの認定を受けています。

また本年度から「中学生子ども読書リーダー養成講座」の動画資料も作成しています。中学校でも、養成講座に取り組んでいただき、たくさん子ども達に「読書リーダー」になってもらい、子ども達同士で、読書の良さをたくさん伝えあって欲しいものです。

【養成講座の内容】

- | | | |
|--------|--------------------------------|------------------|
| 受講対象者： | 5・6年児童、中学生 | ※ 修了者には、認定書を発行 |
| 実施期間： | 令和8年 9月～12月 | |
| 実施方法： | 動画視聴と実習 | ※ 1講座の所要時間は、約30分 |
| 実施内容： | 【小：講座1】 読書リーダーとは | |
| | 【小：講座2】 図書館の使い方を友達に教えてあげよう | |
| | 【小：講座3】 学校の下級生に絵本の読み聞かせをしてあげよう | |
| | 【小：講座4】 POP 作成講座 | |
| | 【中：講座1】 読書リーダーとは | |
| | 【中：講座2】 図書館の使い方を友達に教えてあげよう | |
| | 【中：講座3】 POP 作成講座 | |



論点整理

文部科学省では、教育課程企画特別部会がまとめた次期学習指導要領策定（小学校では、2030 年が次の改訂）のための「論点整理」について、要点を視覚的に分かりやすくした資料を公表しています。

そして、課題として「どの学校でも、多様な個性や特性を有する子供が在籍している実態が顕在化。多様性を包摂し、一人一人の意欲を高め、可能性を開花させる教育の実現が喫緊の課題」とし、

「家にある本の冊数が少ない子ども ※学力が低い傾向が見られる」

小学校・・・学級 35 人中 12.8 人(36.5%)

中学校・・・学級 40 人中 15.4 人(38.4%)

と明示しています。

また、小学校でいえば、

特異な才能のある子ども	0.8 人 (2.3%)
学習面又は行動面で著しい困難を示す子ども	3.6 人 (10.4%)
不登校	0.8 人 (2.3%)
不登校傾向	4.1 人 (11.8%)
家で主に日本語を話していない子ども	0.5 人 (1.5%)

を挙げ、学級にいる多様な個性や特性を有する子どもを含む、学級児童すべての意欲を高め、可能性を開花させる教育の実現を目指し検討されていくそうです。

「家庭に本が少ない子ども」をはじめ、多様の個性や特性をもつ子どもを含むすべての子ども達の可能性を開花させるために、「子どもの読書活動推進」は不可欠です。今後も、『学校・地域・図書館』がさらに連携し、子どもの読書環境の整備を進めていかなければならないのではないのでしょうか。

子どもの可能性を開花させるために、「子どもの手が届くところに、その子が必要とする本」をしっかりと準備できるように努力していきたいものです。

8月27日（木）から、3学期制の学校は「2学期」、2学期制の学校は「前期後半」が始まります。長い夏休みが終わり、学校には、また元気な子どもの声が戻ってくることと思います。

各学校におかれましては、秋の読書週間での取り組みの準備や、子ども読書リーダー養成講座への取り組み等、子どもの読書活動の推進の準備をお願いします。また、各ご家庭におかれましても、家族そろって読書タイム等を設けるなど、読書週間や読書環境作りのご支援をお願いします。

〈須藤〉



9月12日 宇宙の日

現:文部科学省と現:国立研究開発法人・宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙科学研究所が1992年に制定。1992年のこの日、宇宙飛行士・毛利衛(もうり まもる)さんが日本人として初めてアメリカ航空宇宙局(NASA)のスペースシャトル・エンデバーに搭乗し、宇宙へ飛び立ちました。

9月3日 ドラえもんの誕生日

漫画家の藤子・F・不二雄の代表作「ドラえもん」は、22世紀から20世紀にタイムマシンでやってきたネコ型のロボットで、誕生日は2112年9月3日との設定になっている。ドラえもん」の漫画は、1969年の雑誌掲載より、現在でも、高い人気と知名度を維持し、海外でも高い人気を誇っています。

谷 真介

(1935.9.7~2024.2.7)

東京都生まれ。児童文学作家。大学を中退後、雑誌の編集者を経て、創作活動に専念し始めました。主な作品に『沖縄少年漂流記』『トン子ちゃんのアフリカぼうけん』『台風の島に生きる』『ひみつの動物園』などがあります。1992年に、長年に渡る児童文学にたいする貢献に対して巖谷小波文芸賞を受賞しました。

あさの あつこ

(1954.9.14~)

岡山県生まれ。小説家、児童文学作家。小説『バッテリー』(1996年 - 2005年)はのべ1000万部を超えるベストセラーを記録し、野間児童文芸賞、日本児童文学者協会賞などを受賞しました。10代の少年少女が悩み、成長する姿を描く作品に定評があり、幅広い年齢層に支持されています。

綾野 まさる

(1944.9.16~)

富山県生まれ。作家、フリーライター。ノンフィクション作品を数多く執筆しています。1994年第2回盲導犬サーブ記念文学賞受賞。

主な作品には、『ハチ公ものがたり』『南極犬物語 新装改訂版』『いのちのあさがお』『いのちの作文』『マザーテレサ』、『900回のありがとう』、『君をわすれない』など多数あります。

H・G・ウェルズ

(1866.9.21~1946.8.13)

イギリス生まれ。著作家。サイエンス・フィクション(SF)の黎明期に活躍した小説家として知られ、ジュール・ヴェルヌと共に「SFの父」と評されています。1890年代から1900年代初頭にかけて『タイム・マシン』(1895年)をはじめ『モロー博士の島』(1896年)『透明人間』(1897年)『宇宙戦争』(1898年)など現在でも有名な作品を発表しました。

図書館員のひみつの本棚 第 244 回

今月は、目の見えない11歳の男の子の、初めての冒険を描いたメキシコの読み物を紹介します。

『それからぼくはひとりで歩く』 アリシア・モリーナ／作 星野 由美／訳 犬吠 徒歩／絵
ほるぷ出版 2025 年 1450 円

<お勧め年齢>

乳幼児☆☆☆ 小低学年★☆☆ 小中学年★★★ 小高学年★★☆ 中学生☆☆☆
高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです)

<本の紹介>

主人公の少年ハイメは、サッカーと映画の好きな 11 歳の男の子。目の見えないハイメの朝はママが朝ごはんを作る音、ベッドカバーの手触り、シャワーの水滴、兄を起こしてあげること…と、にぎやかに始まります。ちょっとしたハプニングにより、転校したばかりの学校から初めて 1 人きりでバスに乗り、家に帰ることに挑戦するハイメの冒険の物語です。

<子どもに手渡す時のポイント>

目の見えない人たちがどのような日常を送っているのか、楽しんでいるのかがハイメを通して生き生きと伝わってきます。なにより、11歳の少年の初めての冒険物語をドキドキしたり、ハラハラしたり、共感しながら読み進めていくことができるでしょう。表紙に描かれた鮮やかなメキシコの市場や、挿絵の日常風景、作中に登場する家庭料理の数々も魅力的です。巻末には点字のきまりが紹介されており、点字を学び始める子ども達にもおすすめです。

視覚障害等の理由で紙の書籍では読むことが難しい方には、本書を購入された個人の私的利用に限り、出版社からテキストデータの提供を受けることができます。



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店に置いてあります。ぜひ手にとってみてください。